

令和8年度

# 「運営に関する計画」

大阪市立夕陽丘中学校

令和8年4月

## 1 学校運営の中期目標

### 現状と課題

#### 【安全・安心な教育の推進】

- ・不登校の状態にある生徒は昨年度末 56 名、一昨年度の 55 名から微増している。また、新たに不登校になる生徒の割合は 3.6%で、前年度の 4.4%より減少している。校内にステップアップルームを新設したことで、不登校生 56 名のうち 15 名が利用でき、一定の成果がみられた。スクリーニング会議を活用し、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等と連携して対応を行っている。引き続き生徒に寄り添った対応を行う。
- ・「学校生活のルールとマナーを守るよう心がけている」という項目への肯定的な回答の割合が 97.0%と、生徒の規範意識は高い。現在の落ち着いた状況をより向上させるため、教職員が連携し生徒に寄り添った指導と支援を今後も継続して行う。
- ・「大地震などの災害が起こったときに、どのように行動するかを考えている」に対する肯定的な回答は 84.8%で、一昨年 84.9%とほぼ同じであった。地震のみならず、様々な自然災害が発生する中、日頃からの防災・減災への意識づけは非常に重要である。引き続き、避難訓練だけでなく、学校生活の様々な場面において、防災・減災への意識づけと取り組みを行っていく。
- ・「自分には良いところがあると思う」という項目の肯定的な割合は 86.4%であり、一昨年度に続き 80%を超え、安定してきた様子を感じられる。道徳の授業だけでなく、他の授業においても生徒が主体的に学習に取り組めるよう工夫を図っている。また、学校行事、学年行事において生徒が主体的に取り組める活動の機会を精選し、自尊感情を高めることができるよう工夫をしていく。
- ・全国調査の「将来の夢や目標を持っていますか」の項目の肯定的な回答は 72.3%である。2年生で職場体験を実施するとともに、今後も身近な大人と接する機会を設け、生徒が自分の将来についての展望をしっかりと描けるよう、系統立てた取り組みを進めていく。

#### 【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- ・「体調面での自己管理ができている」の項目の肯定的な回答は 84.8%であり、現状維持で推移している。全校集会で生徒会役員が感染症対策について全校生徒に呼びかけをしたり、保健委員会でポスターの掲示、石鹸の取替や消毒作業をしたりする等、生徒が主体的に活動する場面もある。
- ・「生徒間で話し合う活動をよく行っていたと思う」の肯定的な回答は 95.1%で昨年度よりは増加した。高水準で推移し、班活動の実践も増えてきている。生徒の意識の中に、自らの意見を発し、他人の意見を傾聴するということが根付いてきている。教科指導で「読解力を中心とした思考力・判断力・表現力等の育成を意識した授業デザイン」に学校全体で取り組んできた成果であると考えられる。
- ・3年生のチャレンジテストの結果、77期生の対府平均比は、1.12（5教科）であった。昨年度は、1.10（5教科）であり、同一母集団で比較した場合、昨年度から微増した。2年生のチャレンジテストの結果、78期生の対府平均比は、1.15（5教科）であった。昨年度は、1.17（3教科）であり、同一母集団で比較した場合、昨年度を少しだけ下回った。同じく1月に実施した1年生のチャレンジテストの結果、79期生の対府平均比は、1.12（3教科）であった。話し合い活動を取り入れた授業や ICT 機器を活用した授業実践に加え、教員による研究

授業や研究協議・相互参観により授業力の向上が、様々な授業実践につながり、学力向上に結び付いていると考えられる。また、加配教員や学びサポーターを活用し、習熟度別少人数授業やT・Tを行い、個に応じた指導の充実をはかる。

- ・卒業段階で英検3級以上の英語力を有する生徒は、3年生では73.0%であった。今後も4技能を活用する場面を授業の随所に取り入れ、さらなる向上をはかる。
- ・全国体力調査結果は、体力合計点のT得点では男子は全国平均を3.5ポイント上回り、女子は0.9ポイント下回った。運動場が狭いという環境の中、各種目の特性を生かしたウォーミングアップや技能習得のためのトレーニングを工夫し、さらなる体力の向上をはかる。
- ・全国体力調査の「運動やスポーツをすることは好きですか」の項目の肯定的な回答は、男子は92.0%、女子は76.2%であった。男女とも前年度より大きく上回った。保健体育の授業の他、学校行事、学年行事において運動やスポーツと関連付けた取り組みを行い、生涯を通じて運動やスポーツを愛好する心情を引き続き育てていく必要がある。

### 【学びを支える教育環境の充実】

- ・「ICT機器を活用することにより、学習に対する興味・関心が高まった」と回答する生徒は、85.2%で高い水準を維持できている。今後も1人1台学習者用端末の活用をさらに進め、端末を授業で有効活用し、生徒の基礎・基本となる学力の定着をはかる。
- ・全国調査の「読書は好きですか」の項目の肯定的な回答は65.2%であり変化はなかった。引き続き、読書啓発として、図書委員会の図書便りの作成やおすすめ図書の設置等の活動を行っていく。また各学年でタブレットに配信される中高生新聞の購読を朝学習として取り入れ、多角的な視点で物ごとを洞察する力や情報を整理し読み解く力の育成、自分の意見や考えを表現する力を養うような取り組みに生かしていく。カリキュラムを精選しながら、1、2年生においてビブリオバトルの取り組みを行っていく。

## 中期目標

### 【安全・安心な教育の推進】

- 令和11年度の校内調査の「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する生徒の割合を85%以上にする。  
【基本的な方向1 いじめへの対応】
- 毎年度末の校内調査において、新たな不登校生徒の割合を、毎年前年度より減少させる。  
【基本的な方向1 不登校への対応】
- 令和11年度の校内調査の「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について、肯定的に回答する生徒の割合を97%以上にする。  
【基本的な方向1 問題行動への対応】
- 令和11年度の校内調査の「大地震などが起こったときに、どのように行動するか考えている。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を90%程度に維持できるようにする。  
【基本的な方向1 防災・減災教育の推進】
- 令和11年度の校内調査の「スマホの危険性を理解し、適切な使い方ができている」という項目について、肯定的な回答の割合を90%程度に維持できるようにする。  
【基本的な方向1 安全教育の推進】
- 令和11年度の校内調査の「自分にはよいところがあると思いますか」の項目について、肯定的に回答する生徒の割合を、前年度より少しでも増加させる。  
【基本的な方向2 道徳教育の推進】
- 令和11年度の校内調査の「将来の夢や目標を持っていますか」の項目について、肯定的に回答する生徒の割合を、75%以上にする。  
【基本的な方向2 キャリア教育の推進】

○令和11年度の校内調査の「学校では、命の大切さや人権の大切さについて学ぶ機会がある。」の項目について、肯定的に回答する生徒の割合を、毎年度90%以上を維持できるようにする。

【基本的な方向2 人権を尊重する教育の推進】

○毎年度の校内調査の「友達一人ひとりの違いを大切にし、人の気持ちのわかる人間になりたいと思う。」の項目について、肯定的に回答する生徒の割合を、95%以上を維持できるようにする。

【基本的な方向2 インクルーシブ教育の推進】

### 【未来を切り拓く学力・体力の向上】

○令和11年度の全国学力・学習状況調査の思考・判断・表現（言語についての知識・理解・技能）に関する項目の平均正答率を、令和7年度より1.2ポイント増加させる。

【基本的な方向4 言語活動・理科教育の充実】

○令和11年度の校内調査の「学校の友達との話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」の項目について、肯定的に回答する生徒の割合を、現状維持に努める。

【基本的な方向4 言語活動・理科教育の充実】

○令和11年度の大阪市英語力調査の中学校卒業段階でのCEFR A1レベル相当以上の英語力を有する生徒の割合を、75%以上にする。

【基本的な方向4 英語教育の強化】

○令和11年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査の体力合計点のT得点(※)を、男女それぞれ令和7年度より1ポイント向上させる。 ※全国平均を50とした時の相対的な位置

【基本的な方向5 体力・運動能力向上のための取組】

○令和11年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査の「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」の項目について、最も肯定的に答える生徒の割合を令和7年度より3ポイント向上させる。

【基本的な方向5 体力・運動能力向上のための取組】

○規則正しい生活を身に付けている生徒の割合（全国学力・学習状況調査の「朝食を毎日食べていますか」、「毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか」、「毎日、同じくらいの時刻に起きていますか」それぞれに対して、肯定的な回答をする生徒の割合の平均）を、令和11年度調査において、90%以上にする。

【基本的な方向5 健康教育・食育の推進】

### 【学びを支える教育環境の充実】

○令和11年度の全国学力・学習状況調査の「1, 2年生のときに受けた授業で、コンピュータなどのICT機器をどの程度使用しましたか」の項目について、「ほぼ毎日」と答える児童生徒の割合を、50%にする。【基本的な方向6 ICTを活用した教育の推進】

○令和11年度の校内調査の「学習者用端末などのICT機器を活用することにより、学習に対する興味・関心が高まった」の項目について、肯定的な回答する生徒の割合を、90%以上にする。

【基本的な方向6 ICTを活用した教育の推進】

○令和11年度の教員の勤務時間の上限に関する基準を満たす教職員の割合を令和7年度より3ポイント増加させる。【基本的な方向7 働き方改革の推進】

○令和11年度の学校図書館の1日の平均来館者数（授業を除く）を令和7年度より5%増加させる。【基本的な方向8 学校図書館の活性化】

○令和11年度の校内調査の「学校の内外を含め、地域の方と共に行事に参加している。」の肯定的な回答する生徒の割合を、60%以上にする。【基本的な方向9 地域学校協働活動の推進】

## 2 中期目標の達成に向けた年度目標

### 【安全・安心な教育の推進】

- ①年度目標アンケートにおける「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「そう思う」と回答する生徒の割合を85%以上にする。  
【基本的な方向1 いじめへの対応】 R7:82.3% R6:84.3% R5:76.7% R4:84.9%
- ②年度末の校内調査において、不登校生徒の在籍比率を前年度より減少させる。  
【基本的な方向1 不登校への対応】 R7:3.6% R6:4.4% R5:3.8% R4:1.8%
- ③年度目標アンケートにおける「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について、肯定的に回答する生徒の割合を現状維持に努める。  
【基本的な方向1 問題行動への対応】 R7:96.5% R6:97.5% R5:98.2% R4:97.8%
- ④年度目標アンケートにおける「大地震などが起こったときに、どのように行動するか考えている。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を85%以上にする。  
【基本的な方向1 防災・減災教育の推進】 R7:84.8% R6:84.9% R5:82.4% R4:81.3%
- ⑤年度目標アンケートにおける「スマホの危険性を理解し、適切な使い方ができている」という項目について、肯定的な回答の割合を現状維持に努める。  
【基本的な方向1 安全教育の推進】 R7:93.5% R6:95.7%
- ⑥年度目標アンケートにおける「自分にはよいところがあると思いますか」の項目について、肯定的に回答する生徒の割合を、86%以上にする。  
【基本的な方向2 道徳教育の推進】 R7:86.4% R6:83.4% R5:81.1% R4:75.9%
- ⑦年度目標アンケートにおける「清掃活動は積極的に取り組んでいる」という項目について肯定的な回答の割合を現状維持に努める。  
【基本的な方向2 社会性の育成】 R7:95.3% R6:96.1% R5:95.9%
- ⑧年度目標アンケートにおける「将来の夢や目標を持っていますか」の項目について、肯定的に回答する生徒の割合を、前年度より増加させる。  
【基本的な方向2 キャリア教育の推進】 R7:74.6% R6:74.3% R5:62.2% R4:78.6%
- ⑨年度目標アンケートにおける「誰もが安全・安心に取り組むことができ、感動・感激する学校行事がある」の項目について、肯定的な回答の割合を現状維持に努める。  
【基本的な方向1 安全・安心な教育環境の実現】 R7:89.6%
- ⑩今年度で開催予定の特別支援教育に関する研修会の受講後のアンケートにおいて、「研修を受けたことで、自分自身における特別支援教育の知見が深まった」という項目に対して、肯定的な回答を90%以上にする。  
【基本的な方向2 インクルーシブ教育の推進】 R7:100%

### 【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- ①中学生チャレンジテストの平均正答率の対府比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.01ポイント向上させる。  
【基本的な方向4 「主体的・対話的で深い学び」の推進】  
R7:77期1.12(5教科)、78期1.15(5教科)、79期1.12(3教科)  
R6:76期1.22(5教科)、77期1.10(5教科)、78期1.17(3教科)
- ②年度目標アンケートにおける「学校の友達との話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」の項目について、肯定的に回答する生徒の割合を、現状維持に努める。【基本的な方向4 言語活動・理科教育の充実】  
R7:92.7% R6:93.8% R5:92.8% R4:92.6%

③大阪市英語力調査の中学校卒業段階でのCEFR A1レベル相当以上の英語力を有する生徒の割合を、74%以上にする。

【基本的な方向4 英語教育の強化】R7:73.0% R6:85.0% R5:73.5%

④全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点の対全国比を男女ともに前年度より1ポイント向上させる。

【基本的な方向5 体力・運動能力向上のための取組】

(男子 女子)R7:54.5 50.2 R6:51.0 51.1 R5:52.1 51.1 R4:48.8 52.5

⑤年度目標アンケートにおける「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を84.1%以上にする。

【基本的な方向5 体力・運動能力向上のための取組】

(男子 女子)R7:92.0% 76.2% R6:70.5% 46.2%

R5:80.3% 46.8% R4:61.7% 39.1%

⑥年度目標アンケートにおける「体調面の自己管理ができています」という項目について肯定的な回答の割合を現状維持に努める。

【基本的な方向5 健康教育・食育の推進】R7:84.8% R6:82.8% R5:84.0%

### 【学びを支える教育環境の充実】

①今年度の全国学力・学習状況調査の「1, 2年生のときに受けた授業で、コンピュータなどのICT機器をどの程度使用しましたか」の項目について、「ほぼ毎日」と答える児童生徒の割合を、20%以上にする。【基本的な方向6 ICTを活用した教育DXの推進】

R7:13.3% R6:6.8% R5:11.0% R4:3.0%

②年度目標アンケートにおける「授業で学習者用端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週3回以上と回答する生徒の割合を50%以上にする。

【基本的な方向6 ICTを活用した教育DXの推進】

③年度目標アンケートにおける「学習者用端末などのICT機器を活用することにより、学習に対する興味・関心が高まった」の項目について、肯定的な回答をする生徒の割合を、87%以上にする。【基本的な方向6 ICTを活用した教育DXの推進】

R7:85.2% R6:82.8% R5:86.1% R4:86.0%

④毎月の「教員の一人当たり平均時間外勤務時間」を令和7年12月の「45時間45分」よりも減少させる。【基本的な方向7 働き方改革の推進】

夕陽丘中平均…R7:45時間45分 R6:45時間07分 R5:46時間10分

⑤校区小学校と校種や教科を越えた連携を図り、指導法について研修し、相互参観を実施する。

【基本的な方向7 教員の資質向上・人材の確保】R7:95.8%

⑥今年度12月末の学校図書館の1日の平均来館者数（授業を除く）を昨年度より増加させる。

【基本的な方向8 学校図書館の活性化】

R7:31.43人/日 R6:26.96人/日 R5:28.48人/日

⑦年度目標アンケートにおける「学校の内外を含め、地域の方と共に行事に参加している。」の肯定的な回答する生徒の割合を、60%以上にする。

【基本的な方向9 地域学校協働活動の推進】

R7:58.1% R6:63.6% R5:51.8% R4:48.1%

⑧今年度12月末に年次有給休暇を10日以上取得する教職員の割合を90%以上にする。

【基本的な方向7 人材の確保・育成としなやかな組織づくり】

大阪市立夕陽丘中学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標

**【最重要目標1 安全・安心な教育の推進】**

- ①年度目標アンケートにおける「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「そう思う」と回答する生徒の割合を85%以上にする。  
【基本的な方向1 いじめへの対応】R7:82.3% R6:84.3% R5:76.7% R4:84.9%
- ②年度末の校内調査において、不登校生徒の在籍比率を前年度より減少させる。  
【基本的な方向1 不登校への対応】R7:3.6% R6:4.4% R5:3.8% R4:1.8%
- ③年度目標アンケートにおける「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について、肯定的に回答する生徒の割合を現状維持に努める。  
【基本的な方向1 問題行動への対応】  
R7:96.5% R6:97.5% R5:98.2% R4:97.8%
- ④年度目標アンケートにおける「大地震などが起こったときに、どのように行動するか考えている。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を85%以上にする。  
【基本的な方向1 防災・減災教育の推進】  
R7:84.8% R6:84.9% R5:82.4% R4:81.3%
- ⑤年度目標アンケートにおける「スマホの危険性を理解し、適切な使い方ができている」という項目について、肯定的な回答の割合を現状維持に努める。  
【基本的な方向1 安全教育の推進】R7:93.5% R6:95.7%
- ⑥年度目標アンケートにおける「自分にはよいところがあると思いますか」の項目について、肯定的に回答する生徒の割合を86%以上にする。  
【基本的な方向2 道徳教育の推進】R7:86.4% R6:83.4% R5:81.1% R4:75.9%
- ⑦年度目標アンケートにおける「清掃活動は積極的に取り組んでいる」という項目について肯定的な回答の割合を現状維持に努める。  
【基本的な方向2 社会性の育成】R7:95.3% R6:96.1% R5:95.9%
- ⑧年度目標アンケートにおける「将来の夢や目標を持っていますか」の項目について、肯定的に回答する生徒の割合を、前年度より増加させる。  
【基本的な方向2 キャリア教育の推進】  
R7:74.6% R6:74.3% R5:62.2% R4:78.6%
- ⑨年度目標アンケートにおける「誰もが安全・安心に取り組むことができ、感動・感激する学校行事がある」の項目について、肯定的な回答の割合を現状維持に努める。  
【基本的な方向1 安全・安心な教育環境の実現】R7:89.6%
- ⑩今年度で開催予定の特別支援教育に関する研修会の受講後のアンケートにおいて、「研修を受けたことで、自分自身における特別支援教育の知見が深まった」という項目に対して、肯定的な回答を90%以上にする。  
【基本的な方向2 インクルーシブ教育の推進】R7:100%

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標

<p><b>取組内容①【基本的な方向1 いじめへの対応】【生指】</b></p> <p>生徒会を中心とした、自主活動を充実させたり、各学年でピア・サポート活動を実施したりすることで、生徒ひとりひとりが自ら考え行動し、違いを認め合える集団をつくり、生徒が安全で安心できる学校づくりを進める。</p>
<p><b>指標</b></p> <p>今年度の校内調査において、学校で認知したいじめについて、全て解消する。</p>
<p><b>取組内容②【基本的な方向1 不登校への対応】【生指】</b></p> <p>生徒会を中心とした、自主活動を充実させたり、各学年でピア・サポート活動を実施したりすることで、違いを認め合える集団づくりを進める。不登校の予兆がみられる生徒に対し、担任を中心とした職員集団で、早期発見・早期対応を行い、新たな不登校生をつくらないようにする。</p>
<p><b>指標</b> R7:2.7% R6:4.3% R5:3.8%</p> <p>今年度末の校内調査において、新たに不登校生徒になる生徒の割合を現状維持に努める。</p>
<p><b>取組内容③【基本的な方向1 問題行動への対応】【生指】</b></p> <p>生徒会を中心とした、自主活動を充実させ、生徒ひとりひとりが自ら考え行動できるようにする。全校集会や学年集会を通じ、規範意識の維持についての啓発を定期的に行っていく。</p>
<p><b>指標</b> R7:96.5% R6:97.5% R5:98.2% R4:97.8%</p> <p>年度目標アンケートの「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について、肯定的に回答する生徒の割合を現状維持に努める。</p>
<p><b>取組内容③【基本的な方向1 問題行動への対応】【生指】</b></p> <p>生徒会を中心とした、自主活動を充実させたり、各学年でピア・サポート活動を実施したりすることで、生徒が安全で安心できる学校づくりを進める。暴力行為は許さないという立場で、暴力事案について毅然と対応する。</p>
<p><b>指標</b></p> <p>今年度の校内調査において、暴力行為を複数回行う加害生徒数を0にする。</p>
<p><b>取組内容③【基本的な方向1 問題行動への対応】【生指】</b></p> <p>毎朝の風紀当番で風紀委員に遅刻の風紀カードを発行させる。また統計をとり、風紀だよりを発行するとともに、遅刻の少ないクラスの表彰を行うなど、遅刻を減らす取り組みを行う。</p>
<p><b>指標</b> <u>R7:709回(予鈴)</u> R6:348回(予鈴) R5:366回(予鈴)</p> <p>家庭と連携し遅刻を昨年度より減らす。</p>
<p><b>取組内容④【基本的な方向1 防災・減災教育の推進】【健教】</b></p> <p>全学年で避難訓練を年2回実施するとともに、1・2年生の取り組みとして、区役所・消防署等と連携を取り防災学習を実施し、防災意識の高揚を図る。</p>
<p><b>指標</b> R7:84.8% R6:84.9% R5:82.4% R4:81.3%</p> <p>年度目標アンケートの「大地震などが起こったときに、どのように行動するか考えている。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を85%以上にする。</p>
<p><b>取組内容⑤【基本的な方向1 安全教育の推進】【生指】</b></p> <p>情報社会で適正な活動を行うために情報モラル教育を行い、情報端末を安全に活用するための判断力や心構えを身に付けるよう指導する。</p>

指標 R7:93.5% R6:95.7%

年度目標アンケートの「スマホの危険性を理解し、適切な使い方ができている」という項目について、肯定的な回答の割合を現状維持に努める。

取組内容⑥【基本的な方向2 道徳教育の推進】【道徳】

道徳教育を推進することで、生徒の自己肯定感を高める。

指標 R7:86.4% R6:83.4% R5:81.1% R4:75.9%

年度目標アンケートの「自分にはよいところがあると思いますか」の項目について、肯定的に回答する生徒の割合を86%以上にする。

取組内容⑦【基本的な方向2 社会性の育成】【健教】

毎日の清掃活動と定期的な大掃除及びワックスがけを行い、美化意識の啓発を行う。また、美化委員会の活動を活性化させ、啓発活動を通じて、美化活動に対する意識を高めるように指導する。

指標 R7:95.3% R6:96.1% R5:95.9%

年度目標アンケートの「清掃活動は積極的に取り組んでいる」という項目について肯定的な回答の割合を現状維持に努める。

取組内容⑧【基本的な方向2 キャリア教育の推進】【進路】

職場体験、職業調べ等を通して、身近な大人と接する機会を設け、生徒が自分の将来についての展望をしっかりと描けるようにする。

指標 R7:74.6% R6:74.3% R5:62.2% R4:78.6%

年度目標アンケートの「将来の夢や目標を持っていますか」の項目について、肯定的に回答する生徒の割合を、前年度より増加させる。

取組内容⑨【基本的な方向1 安全・安心な教育環境の実現】【教務】

体育大会や文化祭、音楽コンクール、泊を伴う行事、職場体験などの大きな行事を通して、学年やクラスの枠を越えて、誰もがお互いを認め支え合うことで、多様性を理解するように指導する。

指標 R7:89.6%

年度目標アンケートの「誰もが安全・安心に取り組むことができ、感動・感激する学校行事がある」の項目について、肯定的な回答の割合を現状維持に努める。

取組内容⑩【基本的な方向2 インクルーシブ教育の推進】【特支】

特別支援教育や自校通級指導に関する研修や巡回指導の活用等によって、教員の特別支援教育に対する専門性を向上させる。また、特別支援教育を推進する校内体制を充実させ、生徒が安心して登校できる環境づくりに努める。

指標 R7:100%

今年度で開催予定の特別支援教育に関する研修会の受講後のアンケートにおいて、「研修を受けたことで、自分自身における特別支援教育の知見が深まった」という項目に対して、肯定的な回答を90%以上にする。